



苦小牧東部地域に緑の工場を 地球環境と共に生きる大切さ

いとう ひとし
伊藤 等 さん

一九四九年北海道中頓別生まれ
一九七一年国策パルプ採用
二〇〇二年から日本製紙ケミカル(株)の所長として勤務
勇払在住

― 苦東地域に巨大なバイオリアクターが並び、そのなかには海水に揺らめく長さ七十メートルの巨大コンブが密生。その上でラッコがホッキ貝をおなかに乗せ、その周りを幼いラッコが泳ぎまわる。その周辺には藻類を加工して有用物質を精製する工場群が棟を連ねている―

こんな思いを「排ガスCO2を利用した光合成による有用物質の生産とグリーンビジネスの展開」にまとめた。工場などから排出され、地球温暖化の原因物質ともされる二酸化炭素を利用し、海洋植物のコンブ類を育て有用物生産を行うというアイデアで、商工会議所「苦小牧東部地域をどう利用するか」の論文で優秀賞を受賞した。

「今年の正月ころから、ぼんやりとした感じでイメージを描いていました。製紙会社の製造部門で働いていますと、いつも排水と排ガスの処理で頭を悩ましています。産業の生産過程で発

生する負の副産物をグローバルに利用できないか。私たちの活動の中で各種燃料をエネルギーとするため消費する酸素、その結果発生する二酸化炭素、これを取り込んで生存する多くの植物。「植物は私たちの活動の反対側にいる。こんなことを常日頃考えていました。このころ募集を知り、今までぼんやりと考えていたこのアイデアを具体的にまとめた。

具体化する中で「製紙関係では専門家だが、ほかの事ではずぶの素人だ。この計画は海洋牧場での育成と加工におよんであまりにも多くの知識が必要だ」と気付いた。もともと探究心と根気強い伊藤さんの努力が始まった。市立図書館や高専、北大の付属図書館まで出かけ調べた。専門書を四十冊位は読みあさった。コンブについては「南茅部にある海藻研究所の種苗センター」へ厳寒の二月に出かけました。ここでは、細いロープにコンブの胞子をつけて育成させた長さ五ミリのかわいい赤ちゃんコンブを見せてもらいました。

研究熱心で堅物と思われる伊藤さん。毎週金曜日には決まった楽しみがある。「出前を頼むんですよ。勇払はラーメンが安くて旨いんです。私は塩の薄味が大好きなのでラーメン屋は決まった一店です」とこだわる。時として見せるこのこだわりが、すばらしいアイデアになるのかもしれない。



苦小牧東部地域を望み、巨大バイオリアクター（固定化酵素や微生物を触媒として、物質の分解や合成などを行うシステム）を思う伊藤さん



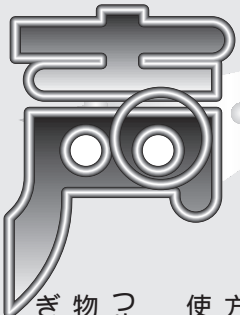
私と買い物カゴ

山手町 女性

私が小さいころ、とてもお気に入りの買い物カゴがあった。そのカゴはピンク色に塗った竹カゴで、ちょうど当時の私の背丈にあうような小さな買い物カゴだった。その買い物カゴを持って買い物にいくのが好きでよく母の後にいって出かけて、買った野菜を入れてもらっては満足していた。

投稿募集中

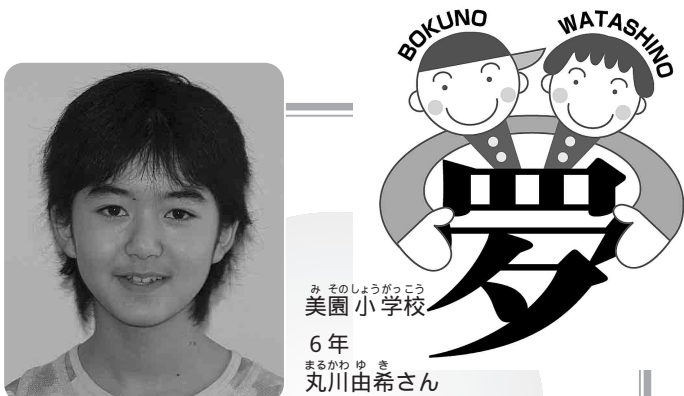
身の回りの出来事や最近思うことなど自由な投稿を募集中。内容を300字以内にまとめ住所、氏名(紙上匿名)年齢、電話番号を記入の上〒053-8722 旭町4丁目5番6号広報広聴課か欄③1117へお寄せください。原稿は要約することもあります。掲載した方には記念品を進呈します。



そのままゴミ袋が、はたまたそのレジ袋がゴミになる。便利だが、その分のゴミは昔に比べはるかに増えた。サービスのひとつとしてしか考えないため、ジース一本買っても、レジ袋を当然のように受け取ってしまう。どんなに環境保全を訴えても、一人一人の意識と行動の変化がなければ難しい。

先日、韓国旅行に行ったが、韓国では環境保全のためにホテル内の使い捨ての備品は極力出さない方針とのこと。コンビニに行っても使い捨て容器は見かけない。

今、もっと真剣にそのことを見つめる時期にきているのでは。買い物しながらそんな考えが頭をよぎった。



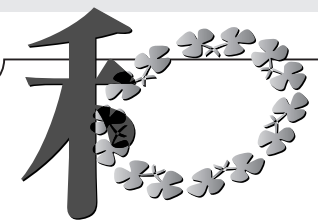
私の夢は、保育士になることです。私は、小さい子が大好きなので、小さい子と遊んだり、勉強したり、いろいろなことができる保育士という職業にあこがれています。もしも、この夢がかなったら、みんなに好かれて、信頼されるいい保育士になりたいです。

夢が実現できるよう下級生や小さい子に思いやりの心を持ちながら、努力していきたいです。

ルビは広報広聴課で振っています

しょうがくせい みな ゆめ じていど か
小学生の皆さんの「夢」を200字程度に書き
写真を添えて送ってください

サークル紹介



ヨガ・フレッシュ

サークルが始まったのは十数年前。現在は、広報で会員募集の記事を見たり、友だちに誘われたりして集まった19名で活動しています。

ゆっくり呼吸しながらいろいろなポーズをとり、体内の気の流れを良くするヨガ。

お嫁さんに誘われ、一緒に通っている70代の方は「関節の痛みがひどかったけど、ヨガを始めて痛みがとれました」とお元気そうです。

「ヨガは体を鍛えるのとは違うので、年齢に関係なくマイペースでできます。最初のうちはきつく感じるポーズもあるでしょうけど、慣れてくると日中の疲れがとれる、精神的に元気になるなど、必ず良い効果が表れますよ」と講師の内藤さん。会員はいつでも募集しています。やってみたい方、ぜひ1度見学に来てください。

代表 / 輪島 紀子さん

☎ 32-3544 (女性センター)

場所 / ふれあい3・3

毎週月曜日 18時～20時

町内会やサークルの楽しい催し物をお知らせください。